

校歌
 銀杏の木陰 道ひろく
 真理にひらく 知慧の門
 みのりゆたかに いま結ぶ
 木の実尊き 幸ありわれら
 われらが腕 土のかおりも
 さわやかに



発行
 大阪府立園芸高等学校大園同窓会
 〒563-0037 池田市八王寺2-5-1
 印刷
 株式会社 サラト
 〒670-0948 兵庫県姫路市北条宮の町172
 電話 079-284-1380

思い出の『実習庭園』新たなる復興を目指して ～大園同窓会台風被害復旧寄付工事報告～

平成30年秋、度重なる台風により大きな被害を受けた実習庭園。昭和17年に池田市のこの地に園芸学校が開設されて以来、その歴史を見守り続けてくれた高木の数々が強風に倒れました。その惨状は見るに悲しく残念で心が強く痛みました。何とかしなければとの思いから、庭園復旧のための寄付の呼びかけが始まり、同窓生をはじめ多くの方々から実習庭園に対する『篤き志』が寄せられ(令和元年度決算時 979,000円)、この度の庭園復旧の資金が準備されました。

大園同窓会においては、小南会長をはじめとする役員一同は皆様方からお寄せ頂いた浄財に深く感謝をするとともに有効に活用すべく協議し、同窓会からは田中明男氏(造園科25期)を復旧工事の担当として、学校長ならびに実習庭園を所管する環境緑化科の教職員と打合せを行い、今回の実習庭園復旧工事が計画され施工する運びとなりました。

工事にあたり庭園の現況を観ると、大阪府により倒木等の緊急対応はされているものの、傾倒したり枝折れにより樹形を大きく乱したりした樹木が多く見受けられ、庭園の景観が損なわれていることと同時に安全性に対する配慮が必要と感じられました。

復旧工事にあたっては、傾倒木や枝折れ等の危険がある樹木の伐採や強剪定を最優先に行って安全性を確保しつつ、庭園内の景観を整えるための中木の枝透かし剪定も適宜実施しました。外周部については、当初植栽されていた樹種による補植を計画しておりましたが、現状の植栽基盤等の問題もあり、「見本園としての機能も補充したい。」という学校の意向もあり、別途、苗木資材(51種106ポット)の納品をすることになりました。これらの苗木は在校生の実習により植付けされることになっており、作業の利便上、植付け予定地の林床部(200㎡)を耕耘して土壌改良材(バーク堆肥)を敷均しました。

これらの作業は令和2年3月に完了いたしました。見本樹木の苗木等はコロナ禍による影響により実習予定が確定出来ない状況であることから、学校との調整の上、実施することとなっています。

なお、今回の復旧計画・工事にあたっては、中橋文夫氏(造園科23期 公立鳥取環境大学教授)にご意見を伺い、実習庭園を学校のみならず、『地域の宝』としてのクラウドファンディングも視野に入れた大きな展望をご教示頂きました。

末尾ながら、実習庭園復旧のご寄付を頂きました皆様方、復旧の計画などに携わって頂きました学校はじめ関係各位には心より深く御礼申し上げます。会員の皆様方には今後の実習庭園の復旧を温かく見守って頂ければ幸いです。



令和2年度創立記念祭中止決定のお知らせ

令和2年度創立記念祭は、新型コロナウイルスの感染のリスクを避けるため、誠に残念ですが中止を決定いたしました。創立記念祭は、本校の創立を記念して毎年11月の第2日曜日に開催し、卒業生や家族連れを中心に6千人以上が訪れるほどの大きな賑わいがあります。庭園や花壇の展示などに加え、生徒が栽培した野菜や果物、草花、製造したジャムや味噌などの加工食品の販売などにより、生徒の日頃の学習成果を公開する貴重な場となっています。

来年度は、さらに内容を充実した創立記念祭を開催できるよう教育活動に取り組んでまいります。

今後とも、本校の教育活動に対しまして、ご理解とご支援をいただきますようよろしくお願い申し上げます。 学校長

… 令和3年度 大園同窓会総会のご案内 …

日 時：2021年2月28日(日) 11:00 開会
 総会会場：大阪府立園芸高等学校
 本館1階会議室
 議 題：事業報告・会計報告・110周年に向けての事業計画
 懇親会会場：池田市民会館1階 レストランBridge宴会場
 13:00開会

一昨年より総会会場を母校本館1階会議室、懇親会を池田市民会館にて開催することと致しました。

年会費を11月末までに所定の方法にて納付頂きました方に総会のご案内を12月9日頃発送予定で郵送させていただきますが、この会報をご覧の同窓生皆様お誘いあわせの上、奮ってご参加くださいますようご案内申し上げます。

学校・PTAとさらなる連携を



ご挨拶
大園同窓会 会長 小南 修身

大園同窓会会員の皆様におかれましては、ますますご清栄にお過ごしのこととお慶び申し上げます。

このご挨拶を申し上げている時点では、新型コロナウィルス感染症が世界中に蔓延するなか、日本においても2次感染として猛威を振るっているところですが、会員の皆様におかれましては、うがい・手洗い・消毒・密接回避など感染防止に励行されていることと存じます。

大園同窓会会員の皆様方におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素より本校教育活動に對しまして、多大なご協力とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。



ご挨拶
大阪府立園芸高等学校 校長 真鍋 政明

さて、新型コロナウイルスの感染拡大による緊急事態宣言発令により、社会・経済活動はもとより、教育活動におきましても大きな影響がもたらされました。本校では、4月から臨時休業が続き、新入生の入学式の中止に始まり、校外学習や体育祭など多くの学校行事を中止いたしました。この間、農作物などの生き物を扱う農業高

校として、生徒たちに季節性の高い実

験・実習を体験させることができなかったことは、極めて残念であり、生徒たちには申し訳ない気持ちでいっぱいです。

また、農業クラブについては、大阪府大会、近畿大会、和歌山大会、全国大会(静岡大会)すべてが中止となり、技能検定(国家検定)についても、前期の検定が中止となったことで、職種と職種フラーワー装飾を受験することができなくなりました。まさに、農業教育の根幹部分が揺らぐ事態と言えます。

さらに、新型コロナウイルス感染の終息が見られないことから、毎年11月の第2日曜日に開催している創立記

念祭につきましても、中止という苦渋の決断をくだしたところです。この創立記念祭は、庭園や花壇の展示、研究発表などに加え、生徒が栽培した野菜、果物、草花、製造したジャムや味噌などの加工食品の販売などを通じ、生徒の日頃の学習成果をより多くの方々に見ていただける発表の場です。また、多くの卒業生の方々が母校を訪れ、旧友や先生方との再会を楽しむことのできる貴重な機会でもありますので、本日に残念でなりません。

一方、新型コロナウイルスにもたらされた様々な事態を単に弊害として受け止めるより、このことを機に教育活動の改善につなげていくことも重要で、その一つは、臨時休業中に、自宅等での学習を充実させるものとして、構築した「オンライン授業システム」です。また、これまで当たり前として扱ってきた様々な学校行事についても新たな観点から見つめなおすこ

に感染が拡大し早急なワクチン・治療薬の開発が急務とされていますが、この感染症により社会構造の改革が生じ、私たちもその対応が不可欠になると思われます。

加えて今梅雨の豪雨災害により、九州を中心に全国的に甚大な被害の傷痕を残した異常ともいえる気象の変化も見逃すことが出来ません。お亡くなりになられた方々に心よりお悔やみを申し上げますとともに、被災された皆様、また感染症に罹患されました方々に対してお見舞い申し上げます。

私たちが大園同窓会においても、生徒を中心とした母校が、より発展していただきまますように、役員一同努力を続けてまいっている所存ですので、今度同様同窓会会員皆様方のより一層のご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



ご挨拶
大阪府立園芸高等学校 令和2年度 PTA会長 梶師 登

ともできましました。まさにピンチはチャンスです。

初めまして。前会長の藤山昭宏氏より会長を引き継がせて頂きました梶師登です。非力ながら、歴代のPTA役員の皆様

令和2年度大園同窓会総会報告

令和2年度大園同窓会が、令和2年3月1日（日）午前11時より大阪府立園芸高等学校 本館1階会議室にて開催されました。

- ・小南会長挨拶
- ・真鍋学校長挨拶

小南会長と真鍋学校長より、新型コロナウイルス蔓延・拡大の最中、去る2月28日に無事令和元年度卒業式が無事終了したこと、明日3月2日より臨時休校になること、また総会終了後に例年開催の懇親会も中止することが報告され、当総会議事の進行が円滑に進行し短時間で終了できるよう協力要請がなされました。

《議案》

一号議案 令和元年・事業報告および会計報告ならびに令和2年事業計画について、植木事務局長より、同議案について以下の説明がありました。

令和元年 事業報告

実施日	事業実績
1月12日	第1回役員会
1月27日	第2回役員会・総会（大阪府立園芸高校会議室）
2月27日	平成30年度同窓会入会式（担当 同窓会事務局）
2月28日	平成30年度卒業式
6月22日	第3回役員会
8月3日	会報編集会議 第4回役員会
10月20日	会報第43号発行
11月10日	創立記念祭 第5回役員会

令和2年 事業予定

実施予定日	事業予定
1月25日	第1回役員会
2月27日	令和元年度同窓会入会式（担当 同窓会事務局）
2月28日	令和元年度卒業式
3月1日	第2回役員会・総会（大阪府立園芸高校会議室）
4月中旬	第3回役員会
7月中旬	第4回役員会・幹事会
7月中旬	会報編集会議
10月1日	会報第44号発行
11月8日	創立記念祭 第5回役員会
12月上旬	第6回役員会
令和3年2月28日	総会（大阪府立園芸高校会議室）

今までの会期は1月1日より12月31日まででしたが、学校との年度を合わせるため、4月1日から3月31日に変更すること、については当年度の会期は本年1月1日より令和3年3月31日にするとの説明の後、議長による採決が行われ、賛成多数により一号議案は承認されました。

二号議案 令和元年度・会計報告

檜原会計による報告と谷端監事による監査報告がなされました。

項目	収入	支出	残高 (次年度へ繰越)
前年度繰越金	1,619,631		
その他収入及び支出	2,734,161	1,312,728	
	4,353,792	1,312,728	3,041,064

上記説明の後、議長による採決が行われ、賛成多数により二号議案は承認されました。

三号議案 会則の一部改訂について

先程、ご承認を頂いた一号議案にともなう会則の一部改訂として、『(会計年度)第15条 本会の事業及び会計年度は、4月1日より翌年の3月31日までとする』を改訂案として提案されました。

但し、当会則の執行は令和3年4月1日からとし、令和2年度の会計年度は移行期間のため、当年1月1日より令和3年3月31日までとする。

上記説明の後、議長による採決が行われ、賛成多数により三号議案は承認されました。

事務局より

- ・添付資料の『大園同窓会 創立110周年に向けての活動方針』に基づいて説明がありました。
- ・HPにバナー広告も掲載したいのでご協力をお願いしたい。
- ・古い写真の提供や卒業アルバムを学校に寄付していただきたい。
- ・同窓会費の収入が少なく、特に若い卒業生からの入金が少ない。各支部や同期の同窓会など積極的な活動を展開していただきたい。
- ・学校では学校説明会などを開いて、近隣地域なども含め入学生の応募を積極的に展開している。卒業生のご協力と後押しを是非お願いしたい。
- ・『大園同窓会 同窓会総会出席者 連絡確認表』について、山本副会長より説明がありました。

その他

- ・本校卒業生で自然体験やエコ活動を続け環境大臣賞などを受賞している『ぼぼっくらぶ』の三姉妹による合唱も行われました。
- ・MBS毎日放送毎週土曜日9時30分から放映番組の「せやねん」で「スマイル工務店」に出演されている阪上良雄大阪南支部副会長、また昔によるエコ活動をされている同支部の泉原一弥副会長からの紹介がありました。
- ・当会活動において、本日予定していた「卒業生による盆栽講習会」も中止になったが、役員会、公開授業などで進めていきたいとの報告もなされました。

大園同窓会 創立110周年に向けての活動方針

令和2年2月

	2017 2月	2018 1月	2019 1月	2020 1月	2021 1月	2022 1月	2023 1月	2024 1月	110周年 2025 1月	2026 1月	備考
会則の改訂	●										
役員改選						●				●	
同窓会館の改修		●									排水工事 台風被害復旧
支部活動											支部活動方針の策定
広報・発信の強化											HP・Facebook 会報内容検討 案内方法の検討
資料整理											
台風21号被害復旧											学校被害箇所復旧
資金集め											同窓会館改修 奨学奨助資金 研究費補助資金
資料のデータベース化											会報バックナンバー 卒業アルバム写真
顕彰											同窓会館への顕彰 顕彰の設置
基本指針・フォームの策定											学校・PTAとの連携 活動計画・報告書 印刷
名簿再編											

外周部ブロック塀がメッシュフェンスに



↓

一昨年の大阪北部地震にて倒壊したブロック塀の耐震基準の見直しにより、令和元年7月1日より令和2年1月31日までの間に工事をされ、本校外周部に在るブロック塀もメッシュフェンスに改修されました。

園芸 歴史列伝 第一回



大園同窓会 初代会長

小原 豊氏

(小原流3世家元 小原豊雲氏)

小原初代会長は、明治41年(1908年)9月、小原流家元の長男として出生されました。5才から生け花を習い始め、10才で初出品を行うなど、幼少の頃からすでに頭角を現されました。

その後、大阪府立園芸学校園芸科に入学し、昭和2年(1927年)3月に卒業されました。

その間も修練を重ね、創作に熱心に取り組みました。

昭和13年(1938年)、30歳の若さで小原流3世家元を継ぎ、戦後は前衛生け花運動の提唱者の一人として活躍し、大流派小原流の基礎を築かれました。

また、現代生け花界の代表作家となり、生け花にオブジェを取り込んだ造形芸術へと発展させ、野性味あふれた幻想豊かな雰囲気の特徴とする作風を確立されました。

熱意溢れる普及活動は国内はもとより、更にはアメリカ、EU、中近東、アフリカや南米にまで及び、その功績に対して、様々な国から称賛や勲位が授けられました。

世界的な活躍の中、昭和34年(1959年)12月に大園同窓会初代会長に就任され、以後20有余年間の長きに亘り、現在の同窓会の基礎を築かれました。

特に、創立記念事業では、実習庭園に今も残る「同窓会館」を同窓生と在校生のために寄贈されました。

まさに、園芸高校草創期の恩人として末永く顕彰すべき大先輩であります。

平成7年(1995年)3月に87才で永眠されました。

*一部「創立100周年記念誌 あげ雲雀」より引用



園芸学校在学時の小原氏

あの先生は今

西 良祐 先生



園芸高校の卒業生が集まると、いつも話題にあがるのが、お世話になった先生方や事務室、農場の職員の方々の思い出です。

卒業年度によりお顔ぶれも変わりますが、今回は園芸科(園芸デザインコース)の西良祐(にしりょうすけ)先生に登場いただきました。

西先生は、昭和33年鳥取大学卒業後、同大学修士課程を終えられ、園芸高校に赴任されました。1970年の大阪万博の前年、昭和44年に園芸科に新しく設けられた『園芸デザインコース』の企画・運営にも御尽力され、業界で活躍する多くの人材を育てられました。

園芸高校を離れてからも、甲子園短期大学並びに常磐会学園大学で教授をお務めになり、園芸教育一筋の道を歩まれました。また、園芸番組の草分けとも言えるNHKの『趣味の園芸』の講師として、お茶の間の視聴者の方々に園芸の魅力や楽しさを広く紹介し、同時に大阪府立園芸高等学校の名称も電波に乗り全国に発信されました。

失礼ながら、西先生の愛称は『西さん』。聞きとり方によっては『兄さん』となるかもしれませんね。

先生は園芸業界での御交遊も幅広く、伝統ある社団法人大阪フラワーソサイエティの会長を長くお務めにもなられました。また、兵庫県川西市の御自宅でも今でも果樹の仕立方や栽培を工夫されている御様子は現役の頃そのままです。

西先生曰く、『年取ったら病院通いも多くなるから、外出を控えて家でおとなしくしてる!』とは言うものの、変わらぬお姿にほっと安心。

『西さん』いつまでもお元気でいて下さいね。

(聞き手 田中明男)

※写真は「リンドウより想う」より引用

卒業生より

「憧れに感謝」

昭和46年度造園科卒業
公立鳥取環境大学環境学部大学院教授
博士(総合政策)・技術士・一級建築士

中橋 文夫

昭和46年に造園科を卒業、南九州大学に進学するが空手道部の猛稽古に耐え切れず脱走、19歳で造園コンサルタントに入社、37年働いた。そこで大卒の先輩に理数系技術を教えて頂き、凄いなと憧れ、大阪工業大学短期大学部建築学科(夜間)に進んだ。勤労学生で200万円貯め、卒業後、大分工業大学の建築学科に編入学、「憧れ」の都市計画を学んだ。

卒業後、古果に戻り、お役人、大学の先生に教えを乞い、あのようになるにはどうしたら良いのかと悩み憧れ、それは真似をすることに気づいた。四十路後半に、今度はまちづくり「憧れ」、関西学院大学総合政策学部の社会人大学院に進んだ。修士・博士課程では公務員、教員、ジャーナリストと交流し、授業が終わるのが9時を過ぎていたが、それから先生を居酒屋に誘い、どんちゃん騒ぎ、そこでの議論が今日の財産となった。教えを受けた片寄俊秀教授の豪放磊落に「憧れ」、未だ指導を受けている。お金は900万円ほどあったが、得をした気が勝る。

傍ら中座した空手道は帰郷して、町道場で稽古を積み、昭和60年度の兵庫県国体選手に選ばれた。そこには南九州大学空手道部で憧れた、宗重浩美先輩がいらっしゃったからだ。古希を前にしながらも鋼の体から繰り出す蹴り業は天下一品で「憧れ」。脱走兵の汚名を晴らすには実績をつけるしかなく、地方大会で腕を磨いた。

こうした自由奔放に仕事、趣味の世界で活動できたのも、造園コンサルタント時代の故井上芳治社長がいらっしゃったからだ。園芸高校から東京農業大学に進まれ、マーカ一の使い方からご教示賜った。いつもピシッとしたスーツ姿が格好良く、プレゼンの極意を学んだ。正に「憧れ」の人で、今の私があるのは井上芳治社長のおかげだ。紹介下さった担任の渋谷正幸先生に深謝。

平成20年に運よく、本学教員に採用され、来年3月で定年を迎える。しかし造園道はエンドレスだ。また「憧れ」の人を探し、人生100年を楽しみたい。

新型コロナウイルスによる臨時休校中の本校の対応

昨年度末からの臨時休業は、5月31日まで続けました。その間の学習保障として、各教科担当者が、家庭学習用の課題を作成し、レターパック等を利用して生徒に郵送しました。そして臨時休校が終了後に課題を提出させ、成績評価の対象としました。その後、分散登校や短縮授業を導入するなど、6月15日からの本格的な学校再開に向けて、スムーズに授業に入れるよう、また、進学・就職に向けての指導ができるよう取り組みを進めました。

その中で、本校にとって初めての経験となったのが、Google Classroomを活用したオンライン授業です。Google Classroomとは、Google社が提供する、オンライン上で動画や課題の配布や生徒からの質問を受け、双方向でのやり取りができるアプリケーションです。オンライン授業の実施に向けて、5月13日から各教科担当が、授業動画の作成を開始しました。作成された動画は、本校HPの「学習動画コンテンツ」の中に教科ごとにアップしました。その動画本数は、計96本にのぼります。実習科目においても動画を作成し、休校期間中の学習補助として効果の高いものとなりました。



その中で、本校にとって初めての経験となったのが、Google Classroomを活用したオンライン授業です。Google Classroomとは、Google社が提供する、オンライン上で動画や課題の配布や生徒からの質問を受け、双方向でのやり取りができるアプリケーションです。オンライン授業の実施に向けて、5月13日から各教科担当が、授業動画の作成を開始しました。作成された動画は、本校HPの「学習動画コンテンツ」の中に教科ごとにアップしました。その動画本数は、計96本にのぼります。実習科目においても動画を作成し、休校期間中の学習補助として効果の高いものとなりました。

その中で、本校にとって初めての経験となったのが、Google Classroomを活用したオンライン授業です。Google Classroomとは、Google社が提供する、オンライン上で動画や課題の配布や生徒からの質問を受け、双方向でのやり取りができるアプリケーションです。オンライン授業の実施に向けて、5月13日から各教科担当が、授業動画の作成を開始しました。作成された動画は、本校HPの「学習動画コンテンツ」の中に教科ごとにアップしました。その動画本数は、計96本にのぼります。実習科目においても動画を作成し、休校期間中の学習補助として効果の高いものとなりました。



6月11日(木)・12日(金)には、全校生徒に対しGoogle Classroomの試行を行いました。その結果、自宅等から、体調報告については、84%の生徒が回答することができ、授業課題については、79%の生徒が回答することができました。

この試行を通じ、家庭にP C環境の無い生徒が一定数いることがわかり、オンライン授業での課題が見えてきました。P C環境の無い生徒については、学校の所有するP Cを貸し出したりすることで、対応していく予定です。また、来年度から府立高校の生徒全員にタブレットパソコンなどの端末機器が配付されると伺っています。高校での授業の在り方や形態が大きく変わっていきます。本校では、ICT委員会を中心に対応を進めていきます。

「令和2年度知財力開発校支援事業」の指定を受けて

本年度、独立行政法人工業所有権情報・研修館(INPIT)より、「知財力開発校支援事業」の研究指定を受けました。この事業は、専門高校・高等専門学校を対象に、知的財産の保護や権利の活用についての知識や情意、態度を育む取組を支援するものです。本校では、次の3つを事業目的として掲げています。

の商品作りや提案書作りにつなげていく。(4)「新たな食用キノコの栽培方法の確立と商品化」
フラワーファクトリ科2年生を対象に、本校果樹園に発生したコムラサキシメジを分離培養し、本校果樹園の剪定枝や食物残渣馬糞による堆肥を基質とした人工栽培をめざす。栽培したコムラサキシメジ(商品)は校内販売などで販売し、アンケート調査などにより商品としての市場での需要について調査を行う。
(5)「廃棄果実を活用したオリジナル加工商品の開発」
フラワーファクトリ科及びバイオサイエンス科農業クラブ生を対象に、廃棄果実を用いた加工品(ソース)の開発を行う。生徒が主体的に試作品の検討や味の調整、アンケート調査、味の数値化を行う。完成した商品の「大阪もん」の承認をめざすとともに、学校ウェブページやマスコミ等を活用するなど、資源循環型の6次産業化モデルとして、その成果を広く公表・発信する。
(6)「庭園や農業に関するデザインなどに関する意匠と特許」
環境緑化科3年生を対象に、日本弁理士会弁理士 松田美幸子氏、大阪府立大学大学院生命環境科学研究科准教授 西浦芳史氏を招へいし、知的財産の初歩、特に庭園や農業に関するデザインなどに関する意匠と特許、匠を通じて、「知的財産」とは、このごく初歩の段階からデザインなどに関する意匠の意義について学ぶ。

大園同窓会事務局よりのお願い

- 1. 会員データ登録のお願い**
会員の現住所等の基本データは、会則に則って(株)サラトにて管理されております。しかしながら、登録更新の連絡がなく、多くの卒業生・教職員関係者が不明扱いになっております。この会報が届いている方以外は、殆どが未登録状態です。幹事の皆様を初め、個々の方々も変更の連絡、又は、変更登録の呼びかけをお願い致します。(連絡先はP8をご覧ください。)
- 2. 会員データのご提供**
学年やクラスと同窓会を開催される場合、幹事若しくは複数名の関係者の連名でお申し込み頂ければ、当該学年やクラスや恩師のデータの一部を提供させていただきます。お申し込みのあった方々の確認作業を行った上で、お送り致します。

- 3. 大園同窓会・幹事会を開催します。是非ともご参集下さい。**
現在、幹事の委嘱作業を進めています。卒業生の各学年に設置する予定です。既に了解頂いた方々も多数おられますが、まだまだ不足しております。ふるってご参加下さい。
- 4. 大園同窓会ホームページをリニューアルしています。是非アクセスして下さい。**
同窓会員の交流の場として、また、情報交換の場としてホームページを開設しておりますが、より親しまれるようにリニューアルしております。コンテンツの充実、アクセスの多様化などを検討しております。卒業生だけではなく、恩師や教職員関係者の方々のアクセス並びに登録を宜しく願います。

園芸高校生徒活動近況報告

✿ オリジナル商品の開発に向けた取り組み

フラワーファクトリ科の果樹部では果樹園や畑から出た果物や野菜の規格外品を活用した商品開発に取り組んでいます。形が悪かったり、傷がついていたりする収穫物は本来、販売されずに廃棄されてきましたが、それらを原料としたオリジナルソースの製造に乗り出します。外部企業と連携して生徒主体の商品開発を進め、生の果物や野菜は全て園芸高校の素材を使い、来年の春から夏の商品化の予定です。コロナ禍による休校などで計画が遅れはあるものの、園芸ならではの味が完成できたらと考えています。最初は最小ロットでの製造ですが、1度だけの取り組みでなく、この先も継続的な事業に発展していけばと思います。

✿ 第8回イオンエコワングランプリにて審査員特別賞受賞



令和元年12月7日東京都で第8回イオンエコワングランプリ最終審査会が開催されました。最終審査会は、パワーポイントを使って活動内容や成果を制限時間5分という限られた中でアピールし、その後10分間の質疑応答を行いました。

✿ 池田産ヒメボタルの保護をめざして

池田市には、ゲンジボタル・ヘイケボタル・ヒメボタルという成虫時でも発光するホタルが3種類、幼虫や卵のときのみ発光するオオマドボタルなど多くのホタルが生息しています。

しかし、近年は生息場所が都市開発により消失し、ヘイケボタル・ヒメボタルは大府町の準絶滅危惧種に指定されており、近い将来野生での絶滅の恐れがある種になっています。

園芸高校から直線距離で約2kmの猪名川の河川敷にはヒメボタルの生息場所があり、本校ジオトープ部では、3年前からヒメボタルを保護するプロジェクトを行っています。



飼育下での羽化はゲンジボタルやヘイケボタルに比べると研究が進んでいないこともあって難しいとされていますが、2年連続で羽化に成功しています。3年目の今年は、飼育方法を見直し、温度・餌の管理について改良を重ね、前年度の8月に比べると幼虫の生存率が4.75倍に向上しました。

来年度の6月には、多くのヒメボタルが羽化することが期待されています。羽化した個体の一部は累代飼育を行い、ヒメボタルの生活史を継続して研究します。残りの個体は生息場所に放流する予定です。

今後は、ヒメボタルの飼育を生かして園芸高校実習庭園内で保護区の作成をめざし、研究を進めていきます。



✿ 『幸せの食パン』を販売しました

バイオサイエンス科食品製造部では昨年度、新商品の開発に挑戦しました。

生徒たちは様々なアイデアを出し合い実現に向けて試作を繰り返しましたが、どうもこの最初のアイデアを出すことが生徒たちには難しいよう、思うように進みませんでした。最終的に商品として売り出すことにしたものは当時の2年生（現在の3年生）たちが考えた生食パンでした。これは、フラワーファクトリ科のハチミツと、北海道産の強力粉を使用するこだわりの強いモノに仕上がりました。ミミも柔らかく、しっとりきめの細かい食感、某焼肉店を経営されているお笑い芸人も絶賛してくださいました。



諸事情により『幸せの食パン』の製造は一旦休止しますが、それ以上に魅力的なものを創り出すべく生徒たちは四苦八苦して考えておりました。販売の際には手に取っていただけたい幸いです。

新商品の開発の中には商品のネーミングやラベル、包装、店頭のデザインも含まれており全て生徒たちが考えてデザインしたものになります。もうこの段階になるとほぼ商品としては完成を迎えており、イメージもしやすく生徒たちのアイデアも豊富に出てくるので、生徒たちは楽しくその見えました。やはり自分たちの考えたものをカタチにできることは貴重な体験であると再認識した瞬間です。

しかし、この食パンを実際に作るとなると、生徒たちは並大抵の努力ではなく、販売する日は午前5時半に集まり、わずか7人で作業しました。一度に生地を捏ねられる量は限られており、20斤分しか捏ねることができません。通常、パンを作る際には発酵させる時間や生地を休ませる時間を取り、この休ませる時間などを使って次の生地を用意します。分刻みでの工程表を予め作成してその通りに作業していきます。最大で120斤作った時は流石に生徒たちも疲労困憊でした。



令和元年度進路状況

■就職企業一覧

《学校紹介就職》

【園芸・農業・造園関係】

トレーダー愛(株)フラワーコーディネート(ネータ)、(株)F兵庫県生花(営業、大阪北部農業協同組合(肥料などの販売及び配送)、(株)石勝エクステリア(造園建設業総合職・2名)、京阪園芸(造園土木作業員)、阪神園芸(造園土木工事技術者)、(株)陽春園植物場(造園施工(補助)、アコーディア・ゴルフ・アセット合同会社(コース管理)、日鉄ビジネスサービス関西(造園職)、(株)エスケイエム大阪業務室(現業職(植栽管理)・2名)、(株)チュウブ関西支社(造園工事技術者または土木工事)、(株)大阪ビル管理(緑化保全業務)、(株)稲治造園工務所(本店造園設計・施工管理))

【製薬・化学関係】

住友化学(株)大阪工場(化学プラント、ユーティリティ設備等運転要員)、資生堂(株)大阪工場化粧品製造、第一三共プロファーマ(株)高槻工場(新社名太陽フアルマテック(株))(医薬品製造、共和薬品工業(株)医薬品の製造職)

【食品製造関係】

ハウスウェルネスフーズ(株)(生産技能職・3名)、(株)三栄源エフ・エフ・アイ技能職(大阪・2名)、マリンフード(株)食品製造業、伊藤ハム(株)(生産技術職、日澱化学(株)(加工澱粉の生産工程作業員)、第一屋製パン(株)(製造・2名)、敷島製パン(株)(生産職)、塩野香料(株)(製造職)、(株)喜八洲総本舗(菓子製造)、(株)とよす(製造一般技能)、山崎製パン(株)生産職、ベル食品工業(株)(製造職)、(株)サロンドロワイヤル(製造・物流職)、(株)イシハラ(ナッツ・ドライフルーツの加工製造、選別、品質管理等)、日本クッカー(株)(食品の製造管理)

【電鉄】

阪急電鉄(株)(運輸現業職)、能勢電鉄(株)(鉄道係員)

【工業系製造】

ダイハツ工業(株)(ライン職)、黒崎播磨(株)名古屋支店(技能職)、富士シート(株)(現業職(本社工場)、双葉産業(技能職)、ボルツ(株)川西本社(製造工・2名)、東洋製罐(株)茨木工場(製造技術者)、(株)大近(製造スタッフ)、パツク・ミスタニ(株)段ボール製品製造スタッフ、金森合成樹脂(株)検査員・2名、尾崎ウェルスチール(株)(金属でものづくりスタッフ)、(株)松田精機(機械工)、(株)大西コルク工業所(発泡スチロール製造)

【介護・看護助手】

社会福祉法人ウエル清光会(介護職・2名)、医療社団法人博心会(介護)

【販売・サービス・飲食】

(株)蓬萊(店舗スタッフ・2名)、(株)鶴屋八幡(営業販売職)、(株)キャピタル東洋亭本店(パティシエ(西洋菓子)、鳴尾ゴルフ倶楽部(フロント、レストラン)、宝塚ゴルフ倶楽部(キャディー・2名)、茨木カントリー倶楽部(キャディー・2名)、読売ゴルフ(株)(キャディー・2名)、(株)JALUXエポルト(販売職・3名)、(株)にしけい(空港保安検査員)、(株)朝日エポルトサービス(航空機内食搭載係員)、(株)ENEOSスカイサービス(航空機燃料給油に係る給油施設運営管理)、トヨタカラー新大阪(株)自動車整備、北摂オート(株)(デスクワーク)、(株)みずほカーメンテナンス(カーメンテナンス業務)、ウタキユーセイモア(株)近畿支店(リネン管理業務)、近畿セイビ(株)(ドライバー(補助)、(株)エディオン(販売職)、(株)万代(販売職・3名)、(株)かに道楽(接客職)、(株)急オアシス(総合職・2名)、日本ダクト工業(株)(ダクト施工取付工事担当)、(株)なだ万(調理職)、池田開発(株)(一般事務職)、名鉄ゴールデン航空(株)(

■進学先一覧

《大学・短大進学》

【関連学部】

公立鳥取環境大学環境学部2名、東京農業大学国際食料情報学部国際農業開発学部、近畿大学農学部農学生産科学科、近畿大学農学部生物機能科学科、日本大学生物資源学部森林資源科学科、日本大学生物資源学部国際地域開発学、龍谷大学農学部資源生物科学科、龍谷大学農学部食料農業システム学、酪農学園大学循環農学類、酪農学園大学食と健康学類、酪農学園大学環境共生学類、南九州大学環境園芸学部環境園芸学2名、大阪産業大学環境理工学、梅花女子大学管理栄養学、長浜バイオ大学アニマルバイオサイエンス科、京都先端科学大学バイオ環境学部食農学、京都先端科学大学バイオ環境学部バイオサイエンス科、帝京科学大学生命環境学部生命科学科(生命・健康コース)、大阪青山大学健康栄養学、新潟農業食料大学食料産業学、東洋食品工業短期大学包装食品工学科(2名)

【非関連学部】

大阪人間科学大学人間科学部医療福祉学科視能訓練専攻、大阪成蹊大学造形芸術マンガ・デジタルアートコース、大阪商業大学商学部、大阪芸術大学短期大学部デザイン美術学、大阪国際大学短期大学部幼児保育学、大阪学院大学英語学、大阪国際大学国際

教養学部国際コミュニケーション学、科、芦屋大学教育学部

《専門学校・各種学校等進学》

【農業大学校】

愛媛県立農業大学校総合農学科、和歌山県立農林大学校農学部園芸学科、北海道農業専門学校、大阪府立環境農林水産総合研究所農業大学校

【看護・医療・バイオ分野】

大阪医療看護専門学校看護学科(2名)、大阪大学歯学部付属歯科技工士学校、新大阪歯科技工士専門学校歯科技工士学科、大阪バイオメデイカル専門学校バイオ技術学科(2名)、大阪バイオメデイカル専門学校バイオ学(2名)、日本分析化学専門学校生命バイオ分析学、大阪バイオメデイカル専門学校バイオ学、大阪医療秘書福祉専門学校くすりアドバイザー科

【栄養・調理・製菓】

辻学園栄養専門学校栄養士学科、大阪調理製菓専門学校eole UMEDA(3名)、辻製菓専門学校製菓技術マネジメント学

【工業・建築】

修成建設専門学校ガーデンデザイン学科(2名)、HAL大阪屋間部4年制CG学部

【その他】

箕面学園福祉保育専門学校、OCA大阪デザイン&IT専門学校エンターテインメントコンテンツ学科、アフロート美容学校、専門学校ヒコ・みづのジュエリーカレッジ大阪、大阪ベルエリール美容専門学校、関西美容専門学校美容学科、大原簿記法律専門学校梅田校

令和元年度 同窓会入会式

令和元年度卒業式前日に代表幹事と小南会長による入会式がおこなわれました。

離任の紹介

氏名	教員	備考
山口 己津雄	体育	西野田工科高校再任用
渡辺 弘康	農業	本校再任用
有馬 頼政	農業	京都府立京都八幡高校
末松 真三	体育	豊島高校・箕面東高校非常勤講師
中山 幸三	農業	本校非常勤講師
中尾 和幸	農業	本校非常勤講師
田中 俊一	農業	本校非常勤講師
湯田 之	事務	本校再任用
渡辺 均	事務	本校再任用
才脇 敏	農場	本校再任用
名嘉 正元	農場	本校再任用
根友 桂子	国語	港南造形高校
長井 晴哉	国語	池田高校非常勤講師
笠井 啓佑	国語	刀根山支援学校
渡辺 弘志	社会	豊島高校非常勤講師
藤本 有里	英語	本校非常勤講師
増田 雅哉	英語	本校非常勤講師
松川 良士	英語	本校非常勤講師
開基 柱	農業	本校非常勤講師
琴栄 柱	農業	すながわ高等支援学校

大阪府立園芸高等学校 実習庭園 植樹奉仕の募集

大園同窓会

平成30年の台風被害から新たな生長を始めた母校の実習庭園。復旧の為に浄財をお届け下さった皆様に深く感謝申し上げます。大園同窓会では、庭園の花緑の効果が少しでも上がるよう、植樹奉仕のイベントを企画致しました。テーマは『同窓会館の魅力向上!』です。

同窓会の拠点である同窓会館の整備は重要な課題ですが、残念ながら予算の調整があり早急には進んでいません。また、会館を取り巻く庭園の景観も、台風の影響が大きく復旧には時間を要します。そこで、まず、会館のエントランス付近に新しく植栽を増やし、同窓会館を引き立て、そして、庭園の景観の向上にもつなげていこうという事になりました。つきましては、下記要項で奉仕参加者の募集を行いますので皆様奮ってご参加下さい。

〈植樹奉仕募集要項〉

奉仕日	令和2年11月15日(日)
時間	午後1時～3時迄(終了後・別途反省会あり)
集合場所	園芸高校実習庭園内 同窓会館
参加者	大園同窓会有志
募集人数	新型コロナの状況により申込先着30名
作業内容	中木(ハナミズキ他) 低木(ヒラド他)の植栽、水やり
雨天対応	雨天決行です。 庭園回遊、日本庭園解説などの雨プログラムで対応します。
申込先	大阪府立園芸高等学校 申込は下記FAXもしくはメールにて送信して下さい。
(お問合せ)	FAX 072-761-9295 (園芸高校) E-mail: taka.1962.yoshi@docomo.ne.jp (担当: 大園同窓会 植木事務局長)
	参加者氏名 反省会(○囲いをお願いします) 参加 不参加



追記 当日は作業終了後場所を移して(移動はマイクロバス手配)反省会(実費徴収)を企画しています。準備の都合もありますので、申込の際宜しくお願いいたします。懇親を深め同窓会員の結束も高めたいと思っております。
※コロナ禍の影響により変更の可能性があります。

大園同窓会ホームページ <http://www.daiendosokai.com>

同窓会では皆様方の交流の場となりますようホームページを開設しております。今回ホームページをリニューアルし、IDやパスワードがなくても簡単に誰もが閲覧できるようになりました。同窓会では、連絡先や住所の変更依頼を当web上でも受け付けられるようになりました。詳しいご利用方法、お問合せやこのホームページに関するご意見・ご感想は、下記お問合せ先までご連絡ください。※また、今回より卒業生の経営される会社や勤務先情報、求人広告等をバナーにてリンクできるように受付させて頂くことになりました。ご希望がありましたら、1社あたり5万円にて当ホームページにバナーを添付し、会報にも広告として掲載させて頂きます。ご応募をお待ちいたしております。

【問い合わせ先】 info@daiendousokai.comまで

事務局あて先

連絡は郵送かFAX、メールに限ります。電話での問い合わせにはお受けできません。

大阪府立園芸高等学校内 大園同窓会事務局 〒563-0037 大阪府池田市八王寺2-5-1 FAX 072-761-9295

編集後記



創立記念祭は当たり前のように毎年開催される行事と想っていた。卒業生にとっては、年に一度母校に足を運び、後輩達の元気な姿を見て喜びを感じながらも当時を振り返り、青春時代を過ごした懐かしき学舎や実習庭園、農場に先輩や同級生、後輩等と共に思いを馳せる大切なひとときでもあり、この時に合わせて同窓会を開くクラスも数多い。

今は唯、教職員や在校生、卒業生の皆様が新型コロナウイルスに罹患、拡散させることなく一刻も早いコロナ禍の終息を見て、授業や学校行事が平常に戻り、『創立記念祭』がまた賑やかに開催される日まで、くれぐれも健康管理を怠らずに御身御自愛を頂きたいと心から願っている。

教職員の皆様や在校生にとって悔しい日々が続くと思うが、大園同窓会としても微力ながらバックアップしていきたいと思う。有能な生徒も多く素晴らしい研究を続けるためにはSSH指定校からも外れ研究費も少なくなつた今、大園同窓会としても学校への後援をしようにも資金が乏しいのが現状であり、皆様方の母校に対する篤志が必要です。

同封の振込用紙にて会費納入を宜しくお願い申し上げます。